

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成22年度～平成26年度																
事業実施地区名 （都道府県名）	（ちくまがわりゆう） 千曲川下流森林計画区 （長野県）	事業実施主体	中部森林管理局 北信森林管理署																
事業の概要・目的	<p>当事業は、千曲川下流森林計画区の飯山市、須坂市、長野市及び上水内郡、下水内郡、上高井郡、下高井郡内の町村に所在する48,812haの国有林野を対象としている。</p> <p>当計画区は、長野県北部に位置し、森林の現況は人工林22%、天然林78%となっており、国有林面積の91%が水源かん養保安林に指定されている。このうち人工林は、カラマツが61%と特に多く、次いでスギの35%となっている。</p> <p>当地域は長野市等都市部の上水道や農業用水の水源地であるとともに、山岳地帯に優れた自然景観を有していることから、上信越高原国立公園等自然公園、戸隠高原やカヤの平、大峰自然休養林などのレクリエーションの森は、保健休養の場として森林浴やスキー、登山等保健休養の場として広く国民に利用されるなど観光資源としての特性も兼ね備えている。</p> <p>当事業では、これらの流域の特性に応じた水源かん養機能・山地災害防止機能・保健文化機能など、森林が持つ公益的機能の高度発揮を図るため、間伐等の森林吸収源対策を積極的に実施するなど、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備を行うものである。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 15%;">森林整備</td> <td style="width: 15%;">更新面積</td> <td style="width: 40%;">17 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>3,159 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>2.0 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>1.2 km</td> </tr> </table> <p>総事業費 1,122,888 千円</p>			主な事業内容	森林整備	更新面積	17 ha			保育面積	3,159 ha		路網整備	開設延長	2.0 km			改良延長	1.2 km
主な事業内容	森林整備	更新面積	17 ha																
		保育面積	3,159 ha																
	路網整備	開設延長	2.0 km																
		改良延長	1.2 km																
費用対効果分析	総 便 益（B）	12,734,125 千円																	
	総 費 用（C）	1,829,742 千円																	
	分析結果（B / C）	6.96																	
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能（特に水源かん養）に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																		

便 益 集 計 表

事業名: 森林環境保全整備事業

事業実施主体: 中部森林管理局

事業実施地区名: 千曲川下流森林計画区(長野県)

北信森林管理署

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	2,618,992	
	流域貯水便益	1,327,471	
	水質浄化便益	1,872,376	
山地保全便益	土砂流出防止便益	4,395,596	
環境保全便益	炭素固定便益	877,342	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	218,437	
	木材利用増進便益	2,045	
	木材生産確保・増進便益	1,184,110	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	86,060	
	森林管理等経費縮減便益	964	
	森林整備促進便益	53,449	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	45,247	
維持管理費縮減便益		52,036	
総便益(B)		12,734,125	
総費用(C)		1,829,742	
費用便益比		6.96	